

様式第4号 (第4条関係)

<h1>出張報告書</h1>	幹 事 長 印	経 理 責 任 者 印

令和2年 8月 4日

創生くまとり
幹事長
田中 圭介 殿

出張者氏名 大林 隆昭 印

下記のとおり報告します。

1. 出張先 京都経済センター

2. 出張日時 令和2年 8月 4日

3. 出張用務 (宿泊を要する場合はその事由)

住民が読みたくなる議会広報誌のつくり方受講のため

4. 旅 費

受講料	¥25,000	
交通費	¥4,860	(特急はるか 日根野駅→京都駅 往復)
交通費	¥440	(京都市営地下鉄 京都駅→四条駅 往復)
		<u>計 ¥30,300</u>

5. 報 告 報告者 大林 隆昭

議会広報誌のつくり方セミナーを受講。

実際に各市町村で発行されている広報誌を教材に利用し、見やすい、読みやすい、わかりやすい、広報誌のつくり方講習だった。熊取町の広報誌もある一定の評価はいただけたが、まだまだ改善点は多く見つかった。より良い広報誌を作るために取り組んで行きたい。

報告者：大林隆昭

議員・職員のための

住民が読みたくなる議会 広報紙の作り方 in 東京・京都

講師 吉村 潔

【エディター・広報アナリスト】

上場企業の広報を中心に大学広報、会員誌などの制作に長年携わる。日本広報協会・広報アドバイザー。全国広報コンクール審査委員（広報紙部門・写真部門）。町村議会広報表彰審査委員。市町村アカデミー（行政広報・議会広報）講師。著書に「実践・広報紙づくり」「広報ハンドブック～メディアづくりのノウハウ～」等がある。「月刊広報」（日本広報協会）に「議会広報の改革はどこまで進んできたか」（2014年）、「動く議会・変わる広報」（2018年）を連載。「地方議会人」（中央文化社）で「市町村議会広報クリニック」を隔月担当。

7/14(火) 10:00~13:00 東京

8/4(火) 10:00~13:00 京都

議会の存在感を高める広報力
～読者に支持される広報紙づくりのポイント～

1. 議会広報の現況と課題

- (1)なぜ、読まれないのか
- (2)広報広聴は「コト」づくり
- (3)広報広聴戦略の策定
- (4)手にとりたくなる表紙
- (5)議案審議の広報
- (6)予算・決算の広報
- (7)委員会活動の広報 他

2. リニューアルのポイント

- (1)表紙デザインの着眼点
- (2)読む気になる特集を組む
- (3)定例会報告の発想を変える
- (4)住民参加の広報を強化
- (5)電子媒体を活用

3. 参考にしたい事例紹介

- (1)注目を集める議会広報紙
- (2)閲覧したくなるWEBサイト

7/14(火) 14:00~17:00 東京

8/4(火) 14:00~17:00 京都

スキルアップ×広報クリニック
～議会だよりの制作ノウハウと診断～

1. 企画・編集からデザインまで

- (1)企画の切り口、情報の編集
- (2)取材と文章のまとめ
- (3)レイアウトのポイント
- (4)効果的な色づかい
- (5)写真撮影の基本

2. クリニック

- (1)評価ポイント
- (2)改善点の提案
- (3)今後の方向性 他

*クリニック希望の場合、セミナー開催の10日前迄を目安に議会広報紙を2部、「地方議会総合研究所」宛にお送り下さい。